

健康は表彰に値する! ほめて称えて意識向上

「協調互敬」の精神で 従業員の健康を第二に

「人と地球の健康寿命の延伸」をパーパスに掲げ、手すりやスロープといったバリアフリー建材の開発・販売で業績を伸ばしているマツ六株式会社。2019年の健康宣言以前から、従業員の健康を守ろうとする意識が高かった。

2013年頃、がんを含め重い病気にかかる人が増えたことがあったため経営陣はすぐに対策を講じた。禁煙対策を推進し、健康診断に腫瘍マーカーを義務付け、がんの早期発見・早期治療を従業員に促し予防に努めている。

このような動きの背景には同社の理念、「協調互敬」がある。顧客・取引先・従業員みなを敬い尊重し、ともに幸せになろうという考えだ。社内のさまざまな表彰制度はその理念を体现した取り組みの一つで、健康に関する健康診断結果がすべてA判定だった従業員に「健康優良賞」を授与している。



「健康優良賞」受賞者による座談会を、健康セミナーとして配信

健康、そしてウェルビーイングへ 従業員の幸福度と生産性を上げる

「健康に対する日頃の取り組みにあたって、一人ひとりの声を尊重し、反映することを大切にしています」と、総務部の松本真由美氏は言う。

以前から部署や仕事の適性を測るための「自己申告制度」があったが、この聞き取り項目に、ワークライフバランスや介護問題の悩みなどを追加。ストレスチェックと合わせて、従業員の心の健康によりこまやかに対応できるようにした。さらに「健康アンケート」も開始して、健康対策に対する効果や希望、個々の健康課題などを掘り起こし、新たな施策にいかしている。

こうした取り組みによって生産性が向上したという同社。これを受けて、2024年から年間休日日を1日増やした。この休日は、事前申請制でリフレッシュ等に自由に使える「Happy Day」と名付けた。

「健康のさらに先、ウェルビーイングを追求し、従業員がいきいきと働ける環境を作ることこそ企業として一層社会に貢献していきたい」と、松本氏は心をこめて語った。

マツ六株式会社

所在地:大阪府大阪市天王寺区
代表取締役社長:松本将
従業員数:237名(2025年1月現在)
ホームページ: <https://www.mazroc.co.jp/>



事業内容

1921年創業の住宅資材の専門商社。近年はバリアフリー商材の開発と高齢者住宅リフォーム事業にも力を入れており、メーカー機能も兼ね備える。全国12箇所に拠点をもち、快適な住環境づくりに貢献している。

健康経営関連の認定

経済産業省「健康経営優良法人(中小規模法人部門)」認定(2020~2024年)



健康経営の主な取り組み

- ✓ 定期健康診断に腫瘍マーカーを導入
- ✓ 乳がん検診費用の支給
- ✓ 二次検診の受診勧奨
- ✓ ストレスチェックの実施
- ✓ 希望者に健康グッズの支給
(2023年はノートパソコンスタンド、
2024年はリストレスト付きのマウスパッド)
- ✓ 健康行動促進アプリの導入
- ✓ 健康セミナーの実施